

下、将来の無人化の危機に対する、市の対応について質しました。

の意見を聞くのは当たり前のことである。利用者や行政
前で、導入されると無人駅化となる。要員配置、
雇用の確保が重要だ。

商工観光課長 みどりの
窓口がみどりの券売機プ
ラズに変わっても、江津
市の代表駅であり、引き
続き職員を配置してい
た。だきといっています。

植田 障がい者の方は大
変利用しづらくなる。障
がい者団体等も含め「み
どりの窓口」を残すよう
検討をしていくべきでは。

商工観光課長 障がい者
差別解消法は、正当な理
由なく差別的取り扱いを
禁じ、合理的配慮の提供
に努めることを求めてお
り、障がい者、高齢者の
利用の配慮した対応を「
R」に要望していきたい。

植田 市長の問題意識は。
市長 JRは民営化され、
株主構成に外資企業が入
っています。あらゆる企業、
自治体も経営改革等が求
められています。みどりの
窓口廃止問題は、一自
治体としてあらがうこと
は困難と思うが、「JR西
日本の連結決算は多額の
黒字であり、利用者の利
便性の向上の観点から、
決して快くは思っていま
せん。「JRに対して、言
うべきことは言ってい
ないといけないと思っ
ています。民営化という
多少特殊性はあるが、な
かなか難しいが、なか
なかに言っています。」